

資料

資料1 総合計画について諮問・答申

資料2 総合計画策定までの経過

資料3 総合計画策定関係委員会

資料4 町民アンケート抜粋



第11次岩美町総合計画

資料1 総合計画について諮問・答申

諮 問

第202121128号

令和3年11月2日

岩美町総合計画審議会
会長 升田 弘法 様

岩美町長 西垣 英彦

第11次岩美町総合計画について（諮問）

第11次岩美町総合計画策定にあたり、岩美町総合計画審議会条例（昭和45年岩美町条例第31号）第2条の規定に基づき、貴審議会の意見を求めます。

答 申

令和4年2月22日

岩美町長 長戸 清 様

岩美町総合計画審議会
会長 升田 弘法

第11次岩美町総合計画について（答申）

令和3年11月2日付けで当審議会に諮問のあった第11次岩美町総合計画について、慎重に審議を重ねた結果、別添計画書のとおり答申します。

町当局におかれましては、この答申に基づき、速やかに第11次岩美町総合計画を定め、計画の着実な推進を図られますよう要望します。



資料2 総合計画策定までの経過

開催日(期間)	内容
令和2年9月30日 ～令和3年11月2日	岩美町総合計画審議会の開催(2回開催)
令和2年10月22日 ～令和3年10月7日	岩美町総合計画策定委員会の開催(4回開催)
令和2年11月2日 ～令和3年7月28日	第11次総合計画検討委員会の開催(6回開催)
令和2年12月9日 ～令和3年1月13日	町民アンケートの実施(1,500人対象、回答数530人) 町立岩美中学校・県立岩美高等学校全校生徒アンケート実施
令和3年11月2日	岩美町総合計画審議会へ諮問
令和4年1月26日 ～令和4年2月15日	パブリックコメント(第11次岩美町総合計画(案))の実施
令和4年2月22日	岩美町総合計画審議会より答申
令和4年3月22日	岩美町議会の議決

資料3 総合計画策定関係委員会

◆岩美町総合計画審議会

区 分	所 属	氏 名
会 長	自治会長会	升 田 弘 法
副 会 長	岩美町連合婦人会	寺 谷 さくら
委 員	岩美町教育委員	小 西 由 美
//	岩美町農業委員	飯 野 幸 義
//	岩美町社会福祉協議会	田 中 衛
//	鳥取いなば農業協同組合岩美支店	瀬 村 諭 美
//	鳥取県漁業協同組合網代港支所	博 田 幸 史
//	田後漁業協同組合	山 根 栄
//	岩美町商工会	森 洋
//	岩美町観光協会	西 東 靖 二
//	岩美町地区公民館長会	池 口 睦 生
//	岩美町老人クラブ連合会	向 家 仁
//	岩美町小中学校 PTA 連合会	松 本 邦 裕
//	岩美町保育の会保護者部会	森 佐知子
//	公立鳥取環境大学	倉 持 裕 彌

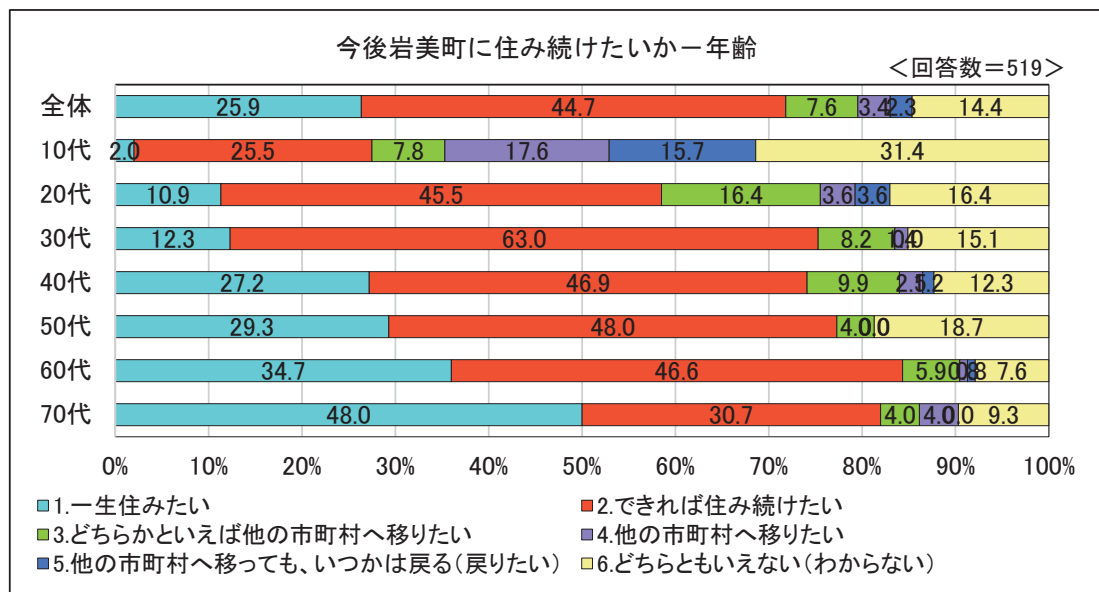
◆第11次総合計画検討委員会

区 分	氏 名	区 分	氏 名
委員 長	山 本 達 雄	委 員	丸 山 勝 之
副委員 長	中 島 美代子	//	堀 江 英 夫
委 員	松 本 創	//	乙 野 かをり
//	坂 口 大 輝	//	福 田 彩 佳
//	澤 訓 子	//	上 田 修 平
//	川 部 拓 視	//	大 西 弘 透
//	山 根 栄	//	田 中 司
//	小 猿 剛 史	//	松 井 正 俊
//	山 口 真 琴	//	川 元 壮 一
//	山 下 明 男	//	石 田 愛 枝
//	松 岡 恵 子	//	大 谷 麻 予
//	石 上 初 美	//	田 中 貴 子
//	橋 田 明 幸	//	飯 野 紗由理



資料4 町民アンケート抜粋

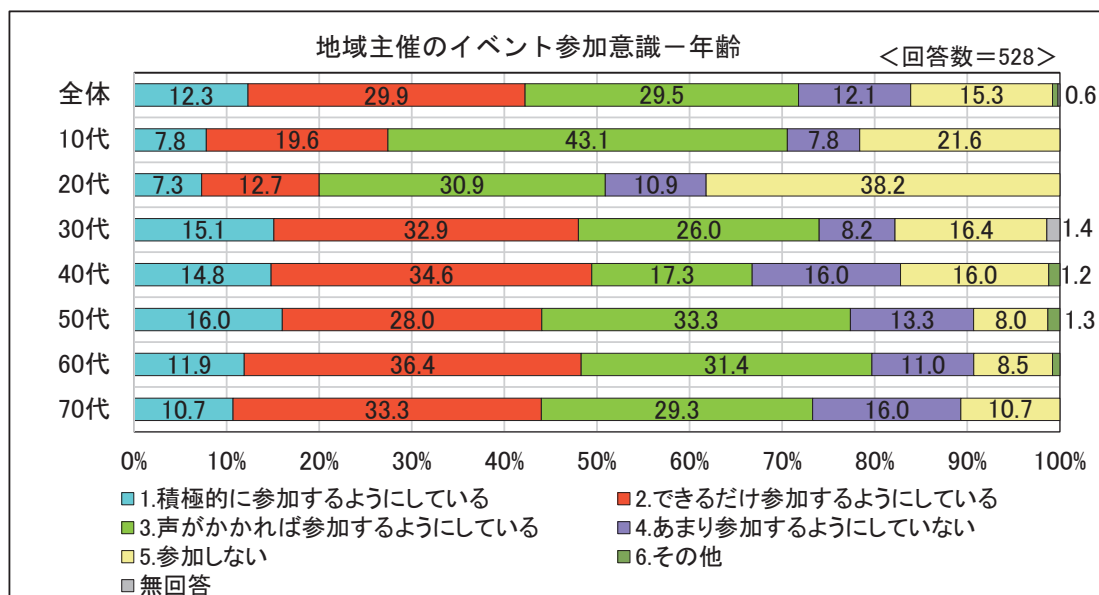
(1) 暮らしについて



「一生住みたい」、「できれば住み続けたい」が5年前のアンケートと比較し、2.6ポイント減少。今回のアンケートから「他の市町村へ移っても、いつかは戻る（戻りたい）」の項目を追加したことが要因の一つとして考えられ、「いつか戻る（戻りたい）」を加えたところでは前回から0.3ポイントの減少。若い世代ほど「一生住みたい」と回答する割合が低い傾向に変わりはないが、一方で、年代別では30代の「一生住みたい」「できれば住み続けたい」が前回から16.9ポイント増加。

また、住みやすい理由として「自然が豊かで環境が良い」「災害等が少なく、安心して生活ができる」は前回アンケートと同様に多くの方が理由としている。その他「子育て支援環境が整っている」が2.3ポイント増加。住みにくい理由としては「公共交通機関の便が悪い」「雪が多いなど、自然条件が悪い」などがあげられた。

(2) 地域活動への参加意識について

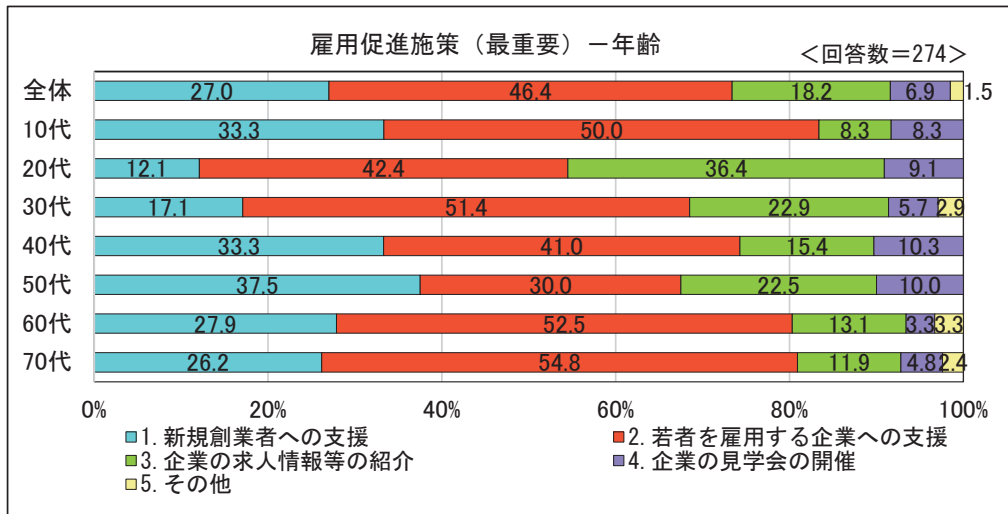


「積極的に参加するようにしている」「できるだけ参加するようにしている」で42.2%となり、地域活動への自発的な参加意識の高さが見られた。また、「声がかかれれば参加するようにしている」までを含めると71.7%となることから、地域でのコミュニケーションが図られることにより、地域活動の活性化が更に図られる可能性がある。



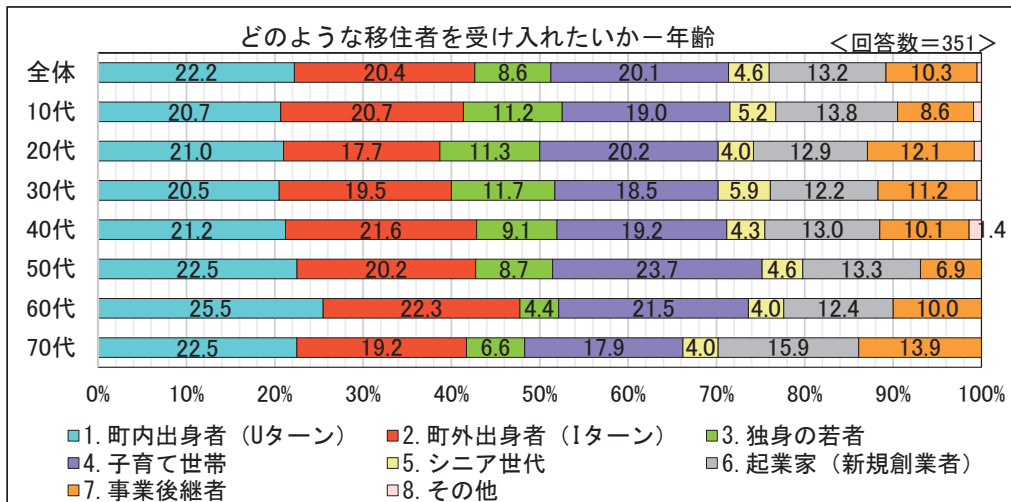
第11 次岩美町総合計画

(3) 仕事について



雇用を促進するための施策として、「若者を雇用する企業への支援」「新規創業者への支援」が最重要とされる割合が高くなっているが、20代では「企業の求人情報等の紹介」が高い。雇用の創出を期待する分野では、全体では「6次産業化」が最も高く、「観光業（体験）」が10代・20代で、「医療・介護」が20代・30代で高い。

(4) 移住・定住について



人口減少対策として、都市部等の町外から移住者を受け入れることについては「受け入れたい」が前回アンケートから3.2ポイント増加し、「わからない」が4.2ポイント減少。受け入れたい移住者については年代により大きな差はなく、「町内出身者（Uターン）」「町外出身者（Iターン）」「子育て世帯」が同程度となり、次いで「起業家（新規創業者）」を望む割合が高い。